 <p>きずな 第57号</p> <p>神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 会報</p>	発行	神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会	会長	塩澤 哲夫
	発行責任者	会	副会長	横川 光雄
	編集責任者	副	会長	三神 敬弘
URL		https://kanagawakyougikai.com/		
(印刷所)		ひらつか市民活動センター		

2022・2023 年度 新役員挨拶



シオザワ テツオ
会長 塩澤 哲夫



皆様には日頃から障がい者のスポーツに深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年度は、コロナ禍により神奈川県主催の「神奈川県障害者スポーツ大会」は全て中止となり、「全国障害者スポーツ大会」も中止となりました。その様な中で、「ゆうあいピック大会」等実施された大会では、参加選手の喜ぶ姿はありましたが、感染の報告は無く、運営スタッフとして参加協力頂いた指導者協議会の皆様、主催者の神奈川県障がい者スポーツ協会からお礼のお言葉を頂きました。

今年度は、「神奈川県障害者スポーツ大会」も順調に開催され、神奈川県身体障害者連合会からの依頼により運営スタッフとして関わった方も大勢おられます。この県大会の結果を踏まえて10月末に開催される全国障害者スポーツ大会「いちご一会(いちえ)とちぎ大会」への出場選手が選考されました。よって、きずな 57号発行の頃には選手団のコーチも決定し、大会に向けての強化練習会も始まっているでしょう。よろしくお祈いします。今回の総会では、役員改選で5名の新規役員が承認されました。役員一同、会員の皆様と共に歩んで行きたいと思っております。ご支援ご協力の程よろしくお祈いいたします。

ヨコカワ ミツオ
副会長 横川 光雄



この度の役員改選において、前期に引き続き副会長の職を拝命致しました横川光雄です。この2年はコロナに振り回され、

我々の活動も思う様にならない状況が続いています。皆様方の気持ちが積極的になって行く事が心配されますので、お互いに気持ちを強く持ってこの危機を乗り越えられる様に頑張ってください。今回の役員改選により、

旧理事6名が退任され、新理事5名が役員に加入しました。旧役員の方には長年協会への発展にご尽力され、心より敬意を表し、深く感謝申し上げます。新しく加入された理事の方には、現理事達と一致団結し会員の皆様に喜んでもらえる様な活動をして行きたいと思っておりますので、ご支援ご協力を、お祈い申し上げます。

副会長（競技・研修委員長兼務） **馬場 淳**



引き続き競技・研修総括担当の副会長となりました。今期は競技・研修委員長も兼任しますので、よろしくお願いいたします。コロナ禍で活動が十分にできない状態が続いていますが、今年度は、10月15日に車いすバスケットボール、3月18日に陸上競技の研修会を、いずれも藤沢市善行の県立ス

ポーツセンターで実施します。詳細は、HPなどで連絡しますので、奮って参加ください。会場となるセンターは、障がい者スポーツの拠点となるよう県が再整備しました。ソフト面では2020年度に設立された県障がい者スポーツ協会が各種スポーツ教室を行っていますので、連携しながら競技・研修事業の充実を進めていきたいと考えています。

総務委員長 **杉山 五月**



この度、総務委員長を承りました杉山五月です。総務委員会として細分化して2期目となります。会員の皆様がコロナ禍でも、安心・安全に活動が出来ますように。
また、関東ブロック・県施策審議委員会・

各地域の実行委員会への参加 等と内部・外部への協力会員の皆様がコロナ禍でも、安心・安全に活動が行えるようになると良いですね。2022・2023年度新役員体制が始まります。役員改選へのご協力ありがとうございました。新役員共々、よろしくお願いいたします。



広報委員長 **三神 敬弘**



前期に引き続き広報委員長を承りました三神敬弘です。前期のご挨拶では新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっている最中であり、その後もコロナ禍対応で思うような協議会活動が行えませんでした…。しかし最近ではワクチンの普及や生活様式の変

化等により、少しずつ希望の光がみえてきたように感じています。今期加入した新役員からの刺激も受けつつ、障がい者スポーツの普及と当協議会のさらなる発展のために、私の目標である「温故知新」に対応した広報活動に邁進していきたいと思ひます。



2022・2023 年度 役員一覧

役 職		氏 名
会 長		シオザワ テツオ 塩澤 哲夫
副会長	総務及び広報統括	ヨコガワ ミツオ 横川 光雄
	競技・研修統括	ババ アツシ 馬場 淳
総務委員会	委員長	スギヤマ サツキ 杉山 五月
	副委員長	クマモト ヒデタカ 隈元 英孝
	委員(協議会会計)	カトウ アキシゲ 加藤 明成
	委 員	ハラ ヒデト 原 英人
広報委員会	委員長	ミカミ タカヒロ 三神 敬弘
	副委員長	ウエダ ヨシノリ 上田 義則
	委 員	ワタナベ キヨシ 渡辺 清
競技・研修委員会	委員長	ババ アツシ 馬場 淳
	副委員長	
	委 員	チバ ヨシノブ 千葉 義信
		モリ シゲキ 森 茂樹
		ヤマグチ トシヒコ 山口 俊彦
マツモト ヒロシ 松本 寛		
会計監査	イイザワ ソウヘイ 飯澤 莊平	
	ササキ ユキエ 佐々木 幸枝	



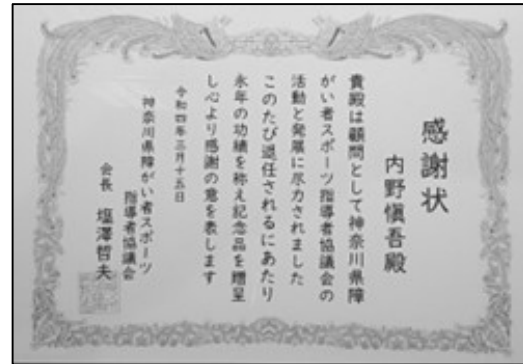
KANAGAWA PARA SPORTS COACHES ASSOCIATION

内野顧問の辞任

1998年12月12日に設立された当協議会の初代会長である内野慎吾氏は、13年間の会長職後、2012年に顧問に就任しました。そして、2021年に脳梗塞を発症しましたが、積極的にリハビリ訓練を受け取り組んだ結果、医師も驚くほどの回復力で



あったことはお伺いして感じ取ることができました。しかし、ご家族からの強い要望もあり、顧問を辞任する申し出がありました。よって、永年の功績を称え感謝状と記念品を贈呈し心より感謝の意を表します。



事務局からのお知らせ

各種研修会や催しなどの最新情報は、随時ホームページでお知らせしています。定期的に Web サイトにアクセスして頂きご確認をお願いします。

<https://kanagawakyougikai.com/>



【ご協力のお願い】きずなWeb版への移行手続きについて

会報誌「きずな」は、年2回、各個人宛に発送して参りましたが、Web サイトでもWeb版「きずな」が閲覧できるため、スマートフォンやインターネットに接続しているパソコンをお持ちの会員には、Web版への移行手続きを推奨しております。きずな54号に掲載後、多くの会員からペーパーレス化の重要性にご賛同頂き、移行のお手続きしていただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

引き続き、Web版への移行手続きを受付しておりますので、ご賛同していただける方は以下の URL よりアクセスして頂き、個人宛発送不要の登録をお願い致します。

なお、登録していただいた方には Web サイトの情報を更新した際、最新情報をただちに通知させていただきます。通知設定の詳細に関しましては、改めてご連絡致しますので、ご協力をお願い致します。



<https://forms.gle/1HMuq6P8qgEfLtur7>

限りある資源を未来の子供たちへ残そう！



<2022年度 神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会総会 報告>

開催日:2022年6月4日

会 場:ひらつか市民活動センター2階会議室A・B

今年度の総会は、2019年以来の会場での開催となりました。その様な中で、不手際にて主要な「2021年度決算報告と会計監査報告」並びに「2022年度事業予算(案)」を提出できませんでした。よって、総会出席者には後日、「それらの追加資料」と共に「表決書はがき」を同封し返信していただくことで承認を得ることになりました。総会に出席された方には大変なご心配とご不安をお掛けしましたことを深く反省しております。この件に関しましては会員の皆様方にお詫び申し上げます。

ここに総会時の配付資料とその後の追加資料を掲載いたします。

2021(令和3)年度 事業報告

神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会

1. 定期総会:⇒書面総会2021年6月6日(日)

2. 自主事業

(1) 会報「きずな」の発行……広報委員会

● 第55号(総会号)2021年7月20日発行

● 第56号(新年号)2022年1月18日発行

⇒ ホームページへの掲載が遅れました事をお詫び申し上げます。

(2) 会員に対する研修会の開催……競技・研修委員会

(年3回の実施計画がコロナ禍により、1回の実施となる)

● 「自分自身で体の歪を整える技術を身に付ける」講習会…2021年11月13日(土):専修大学サテライトキャンパス

講師:千葉義信氏【当協議会理事、一般社団法人日本セルフケアマイスター養成協会代表理事/博士(医学)】

3. 協力事業

(1) 第15回神奈川県障がい者スポーツ大会への協力(合計:0名)

開催日	種 目	人数	開催日	種 目	人数
4月11日(日)	フライングディスク競技会	中止	5月9日(日)	陸上競技会(身体障害者)	中止
4月18日(日)	ボウリング競技会	中止	6月20日(日)	水泳競技会	中止
4月18日(日)	アーチェリー競技会	中止	1月23日(日)	卓球・STT 競技会	中止
4月25日(日)	陸上競技会(知的障害者)	中止	2月20日(日)	ポッチャ競技会	中止

(2) 第21回全国障がい者スポーツ大会(2021年三重とこわか大会)へのコーチ派遣

● 10月21日(木)~26日(火):三重交通 G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場他 ➡ 中止

(3) 第38回神奈川県ゆあいピック大会への協力(合計:37名)

開催日	種 目	人数	開催日	種 目	人数
新型コロナウイルス感染拡大の影響で当初の日程から大幅に変更して実施			11月7日(日)	サッカー競技会	10名
			11月23日(火祝)	バレーボール競技会	8名
10月2日(土)	ソフトボール競技会	中止	12月5日(日)	バスケットボール競技会	9名
11月6日(土)	サッカー競技会	10名			

(4) 令和3年度神奈川県精神障害者スポーツ大会普及啓発事業等への運営協力(合計:13名)

開催日	種 目	人数	開催日	種 目	人数
7月9日(金)	ピアスポーツかながわ	中止	11月19日(金)	バレーボール競技会	13名
10月29日(金)	ピアスポーツかながわ	中止	1月28日(金)	ピアスポーツかながわ	中止

※ピアスポーツかながわ(精神障がい者スポーツ普及啓発事業) ⇒ バスケットボール、フットサル、ソフトバレーボール、卓球、バドミントン、軽スポーツ等

(5) 令和3年度神奈川県立スポーツセンター障がい者スポーツ教室(合計:36名)

水 泳 教 室											
開催日	11/18	11/25	12/2	12/9	12/16	1/6	1/13	1/20	1/27	2/3	計10回
人数	2	2	2	2	1	2	2	1	2	2	計18名
ト ラ ン ポ リ ン 教 室											
開催日	11/18	11/25	12/2	12/9	12/16	1/6	1/13	1/20	1/27	2/3	計10回
人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	計10名
オンラインダンスレッスン教室			卓 球 教 室			フライングディスク教室					
開催日	9/28	10/5	10/19	計3回	1/19	1/26	2/2	計3回	1/26	2/9	計2回
人数	1	1	1	計3名	1	1	1	計3名	1	1	計2名

(6) 「神奈川県障がい者スポーツサポーター養成講習会」講師派遣 主催:神奈川県障がい者スポーツ協会

● 「視覚障害者への誘導法体験」全4回 [11/13、12/18、R4.1/8、2/5] …塩澤哲夫

(7) 「令和3年度神奈川県初級障がい者スポーツ指導者養成講習会」講師派遣 主催:県身連

● 「各地域の障がい者スポーツ推進の取り組み」[11月20日(土)]…塩澤哲夫

● 「障がい者スポーツの意義と理念<座学>」及び「各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫<実技>」[11月28日(日)]…渡辺文雄

(8) 関連機関・団体への役員派遣等

● 関東ブロック連絡協議会へ幹事派遣…会長(塩澤哲夫)、副会長(横川光雄)、副会長(馬場淳)

● 関東ブロック指導者協議会研修委員会へ役員派遣…競技・研修委員(隈元英孝)

● 神奈川県障がい者施策審議会へ委員派遣…赤坂美保子

● 藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会委員会委員派遣並びにふじさわパラスポーツフェスタ2021年度実行委員…隈元英孝

4. 地域活動事業

(1) 秦野支部の主な活動

● パラスポーツ教室等の開催…計12回 [1回/月] ➡ 7月~10月上旬は中止

実施:4/10、5/15、6/20、10/27、11/6、12/11、1/15、2/12、3/12

● 「秦野支部・身体障害者福祉フライングディスク大会」の開催[6月13日(日)]

● 「はだのパラスポーツフェスティバル」の開催運営(秦野市から委託)[12月19日(日)]

(2) 横須賀支部の主な活動

● 「フライングディスク記録会 in yokosuka」 ➡ 中止

● 「日産カップ」日産テストコースで車いすレースに参加 ➡ 中止

● 11月20日、2月19日に役員会実施

2021年(令和3年)度 決算書

(収入の部)

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	備 考
前年度繰越金	875,373	875,373	0	
一般会費収入	26,000	58,000	32,000	県リーダー等会費(延49名分)
補助金(一般会員)収入	935,000	1,059,300	124,300	日本障がい者スポーツ協会より(908名分)
賛助会費収入等	10,000	0	△ 10,000	賛助会費等
雑収入	1,000	2	△ 998	預金利息等
事業収入	1,847,373	1,992,675	145,302	

(支出の部)

項目	本年度予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	備 考
総務関係費	565,000	402,433	△ 162,567	
総会費	150,000	169,135	19,135	総会開催費用
地域活動費	70,000	70,000	0	秦野支部活動費・横須賀支部活動費
加盟負担金等	20,000	20,000	0	神奈川県スポーツ協会、神奈川県障がい者スポーツ協会
会議費	60,000	17,500	△ 42,500	役員会・役員活動費・総務委員会関係経費
旅費	100,000	34,580	△ 65,420	会議等交通費
通信費	60,000	44,822	△ 15,178	連絡通信費等
事務消耗品費	45,000	33,848	△ 11,152	消耗品購入費、封筒作成費
役員改選費	50,000	10,623	△ 39,377	役員改選委員会開催諸経費
諸雑費	10,000	1,925	△ 8,075	振込手数料、重複会費納付者返金
広報関係費	470,000	351,453	△ 118,547	
インターネット管理費	40,000	29,850	△ 10,150	ホームページ管理・サーバ代
会報製作等諸経費	320,000	233,265	△ 86,735	印刷代・用紙代・郵送料・資料代・委託費用等
会議費	30,000	23,658	△ 6,342	委員会開催諸経費
旅費	30,000	21,320	△ 8,680	委員会交通費
通信費	20,000	12,890	△ 7,110	通信連絡費
事務消耗品費	30,000	30,470	470	消耗品購入費
競技・研修関係費	150,000	29,236	△ 120,764	
講師謝礼等	30,000	5,000	△ 25,000	講師謝礼、資料作成費等
講習会等諸経費	50,000	10,000	△ 40,000	講習会等開催諸経費
会議費	20,000	2,000	△ 18,000	委員会開催経費等
旅費	20,000	4,180	△ 15,820	委員会交通費
通信費	10,000	4,640	△ 5,360	連絡通信費等
研修物品購入費	15,000	0	△ 15,000	競技用備品等購入費
事務消耗品費	5,000	3,416	△ 1,584	消耗品購入費
予備費	662,373	0	△ 662,373	繰越金を含む
支出の部合計	1,847,373	783,122	△ 1,064,251	
次年度繰越金	-	1,209,553	-	
計	-	1,992,675	-	

2021年度決算は、上記のとおり相違ありません。

2022年 6月 18日

会計(代理) 横川 光雄



2021年度会計監査の結果、適正に執行されていたことを確認しました。

2022年 6月 19日

会計監査

飯澤 莊平



会計監査

佐々木 幸枝



1. 活動方針

- 会員(公益財団法人 日本パラスポーツ協会 公認障がい者スポーツ指導者、および旧神奈川県障がい者スポーツリーダー)の指導力の向上
- 県内、各地域における会員の連帯による活動と会員相互の親睦の活性化
- 会組織の充実と組織全体の活性化
- 県内の障がい者スポーツ事業に対する協力

2. 自主事業

- 2022年度総会の開催
- 会報誌「きずな」の発行(57号・58号)
- 会員に対する研修会等の開催
 - ・10月15日(土) 県立スポーツセンターアリーナ(車いすバスケットボール競技)
 - ・2023年3月18日(土) 県立スポーツセンター陸上競技場
- 役員会及び各委員会の開催
- 各地域における会員の結束及び活動の強化

3. 協力事業

- 神奈川県及び県内各地において実施される障がい者スポーツ事業への協力(スポーツ大会の運営協力・講習会等への講師派遣等)
- 全国障害者スポーツ大会へのコーチ派遣
- 関係機関・団体への役員派遣及び会議等への出席
- 障がい者スポーツ団体への支援・協力

4. その他の事業

- 本会の目的を達成するために必要な事業

5. 地域活動事業(支部設置)

- 秦野支部:
 - パラスポーツ教室 の開催…毎月1回を計画
 - フライングディスク大会 の開催…6月5日
 - (公財)秦野市スポーツ協会主催「パラスポーツフェスティバル」の受託…10月22日(土)
 - その他 協力依頼により対応
- 横須賀支部:
 - 障がい者スポーツの広報啓発活動
 - 障がい者スポーツ体験コーナーでフライングディスク体験 の実施…5月22日(日)
 - フライングディスク記録会…11月開催予定
 - 会員会議…6月、9月に予定

※ 本年度におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更や中止も予想されます。予めご了承をお願いいたします。

(収入の部)

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	備考
前年度繰越金	1,209,553	875,373	334,180	
一般会費収入	38,000	26,000	12,000	県リーダー等会費
補助金(一般会員)収入	1,040,600	935,000	105,600	日本パラスポーツ協会より
賛助会費収入等	10,000	10,000	0	賛助会費等
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息等
事業収入	2,299,153	1,847,373	451,780	

(支出の部)

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	備考
総務関係費	565,000	565,000	0	
総会費	200,000	150,000	50,000	総会開催費用
地域活動費	70,000	70,000	0	秦野支部活動費・横須賀支部活動費
加盟負担金等	20,000	20,000	0	神奈川県スポーツ協会、神奈川県障がい者スポーツ協会
会議費	60,000	60,000	0	役員会・役員活動費・総務委員会関係経費
旅費	100,000	100,000	0	会議等交通費
通信費	60,000	60,000	0	連絡通信費等
事務消耗品費	45,000	45,000	0	消耗品購入費、封筒作成費
役員改選費	0	50,000	△ 50,000	役員改選委員会開催諸経費
諸雑費	10,000	10,000	0	振込手数料
広報関係費	500,000	470,000	30,000	
インターネット管理費	70,000	40,000	30,000	ホームページ管理・サーバ代
会報製作等諸経費	320,000	320,000	0	印刷代・用紙代・郵送代・資料代・委託費用等
会議費	30,000	30,000	0	委員会開催諸経費
旅費	30,000	30,000	0	委員会交通費
通信費	20,000	20,000	0	委員会連絡通信費
事務消耗品費	30,000	30,000	0	消耗品購入費
競技・研修関係費	320,000	150,000	170,000	
講師謝礼等	200,000	30,000	170,000	講師謝礼、資料作成費等
講習会等諸経費	50,000	50,000	0	講習会等開催諸経費
会議費	20,000	20,000	0	委員会開催経費等
旅費	20,000	20,000	0	委員会交通費
通信費	10,000	10,000	0	委員会連絡通信費
研修物品購入費	15,000	15,000	0	競技用備品等購入費
事務消耗品費	5,000	5,000	0	消耗品購入費
予備費	914,153	662,373	251,780	繰越金を含む
支出の部合計	2,299,153	1,847,373	451,780	

スポーツ統括3団体によるウクライナ支援について
日本パラスポーツ協会 総務部

JPSA 登録団体 各位

平素から我が国スポーツの普及、推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
ウクライナでは、2022年2月に始まったロシアからの軍事行動により、
子どもや民間人を含めた多くの犠牲者が出ており、
1,000万人以上の国民が避難を強いられている状況にあることは、報道等でご承知のことと存じます。

私たち、我が国のスポーツの統括団体としては、ウクライナ国民のスポーツ活動が1日でも早く再開
できるよう、
ウクライナの避難民の支援並びに本土復興のための支援を行いたいと考えております。

つきましては、スポーツの統括団体が一致協力して、加盟団体並びにその関係諸団体はもとより、
アスリート、スポーツ愛好者、スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等、
スポーツに携わる関係者の方々に対し広く義援金を募集することといたしました。

詳細につきましては添付の関係書類をご確認いただき、
ご賛同いただけます方にはご協力いただきますよう、
よろしくごお願い申し上げます。

日本パラスポーツ協会
総務部

平素から我が国スポーツの普及、推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
ウクライナでは、2022年2月に始まったロシアからの軍事行動により、子どもや民間人を含めた多くの犠牲者が出ており、1,000万人以上の国民が避難を強いられている状況にあることは、報道等でご承知のことと存じます。

私たち、我が国のスポーツの統括団体としては、ウクライナ国民のスポーツ活動が1日でも早く再開できるよう、ウクライナの避難民の支援並びに本土復興のための支援を行いたいと考えております。

つきましては、スポーツの統括団体が一致協力して、加盟団体並びにその関係諸団体はもとより、アスリート、スポーツ愛好者、スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等、スポーツに携わる関係者の方々に対し広く義援金を募集することといたしました。

お寄せいただきました義援募金につきましては、日本スポーツ協会が取りまとめ、特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会（日本における国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の公式支援窓口）に寄付いたします。

ご賛同いただける場合には、下記指定口座へのお振込みをお願いいたします。
何卒、ご理解とご協力のほどよろしくごお願いいたします。

公益財団法人日本スポーツ協会
会長 伊藤雅俊

公益財団法人日本オリンピック委員会
会長 山下泰裕

公益財団法人日本パラスポーツ協会
会長 森和之

記

1. 振込先

三菱UFJ銀行 渋谷支店
普通預金 1780323

公益財団法人日本スポーツ協会（コウエキザイダンホウジンニホンスポーツキョウカイ）

*振込手数料はご負担ください。

2. 取扱期間

令和4年4月22日（金）～7月29日（金）

3. 領収書について

義援募金は、日本スポーツ協会を通じて、特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会に寄付するものであり、領収書・受領書の発行はできかねますので、ご了承ください。

4. お問合せ先

公益財団法人日本スポーツ協会 財務部財務会計課
E-mail: zaimugienkin@japan-sports.or.jp

「ウクライナへの義援募金」につきましては、「神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 総会」にてご賛同をいただき承認を得ましたので、指定の口座へ1万円を振込んだことを報告いたします。